

2026年3月期第1四半期 決算説明資料

株式会社フレアス

2025年8月

東証グロース：7062

 **2026年3月期第1四半期 決算概要**

 **Topix**

 **Appendix**



2026年3月期第1四半期 決算概要



2026年3月期第1四半期決算の概要

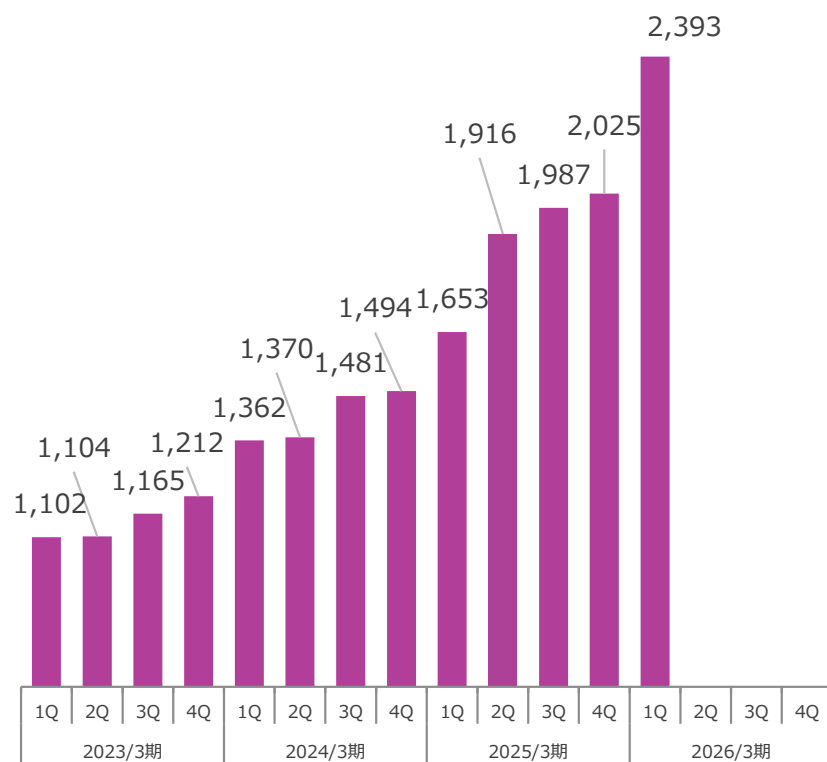
- 昨年比では、マッサージ直営事業における営業専門部署設置等による初療数増、鍼灸施策による鍼灸サービスの提供数増及び、メディカルケア事業の施設数増により、売上高は前年同期比44.8%増の2,393百万円となったものの、メディカルケア事業の新規開設により費用が先行して発生し、12百万円の営業損失を計上

(百万円)	2025/3期	2026/3期		対前年同期比
	1Q実績	1Q実績	通期予想	
売上高	1,653	2,393	7,715	+44.8%
売上原価	935	1,391	4,152	+48.7%
売上総利益	717	1,002	3,563	+39.6%
販管費	777	1,014	3,272	+30.6%
営業利益	▲59	▲12	291	—
経常利益	▲71	▲44	287	—
当期純利益	▲56	▲70	396	—
1株当たり当期純利益	▲24.15	▲27.73	155.49	▲3.58
売上高総利益率	43.4%	41.9%	46.2%	▲1.5P
営業利益率	—	—	3.8%	—
経常利益率	—	—	3.7%	—

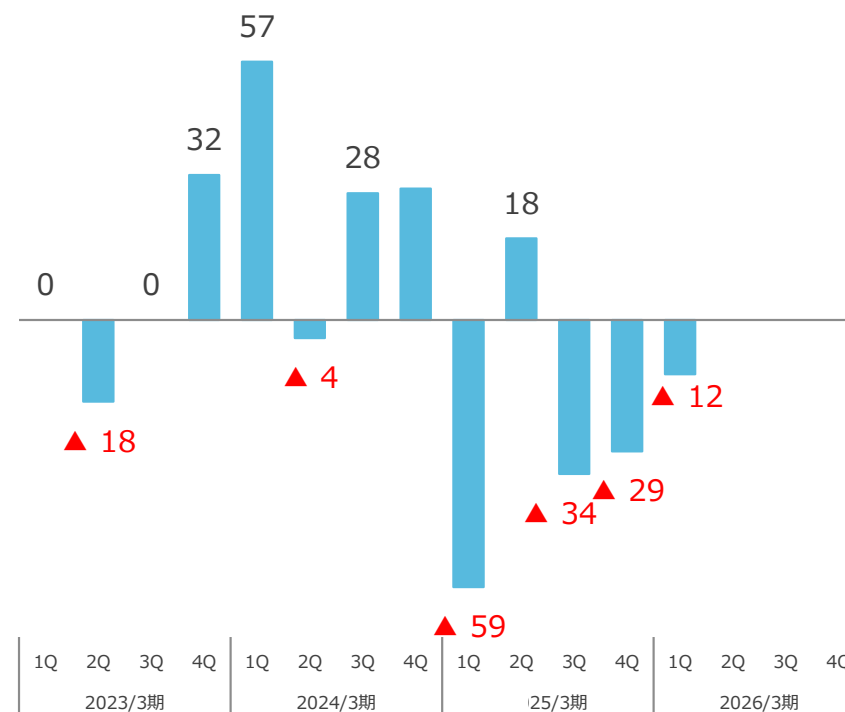
四半期別業績推移

- 昨年比では、マッサージ直営事業における営業専門部署設置等による初療数増、鍼灸サービスを提供数増及び、メディカルケア事業の施設数増により、売上高は前年同期比44.8%増の2,393百万円となったものの、メディカルケア事業の新規開設により費用が先行して発生し、12百万円の営業損失を計上

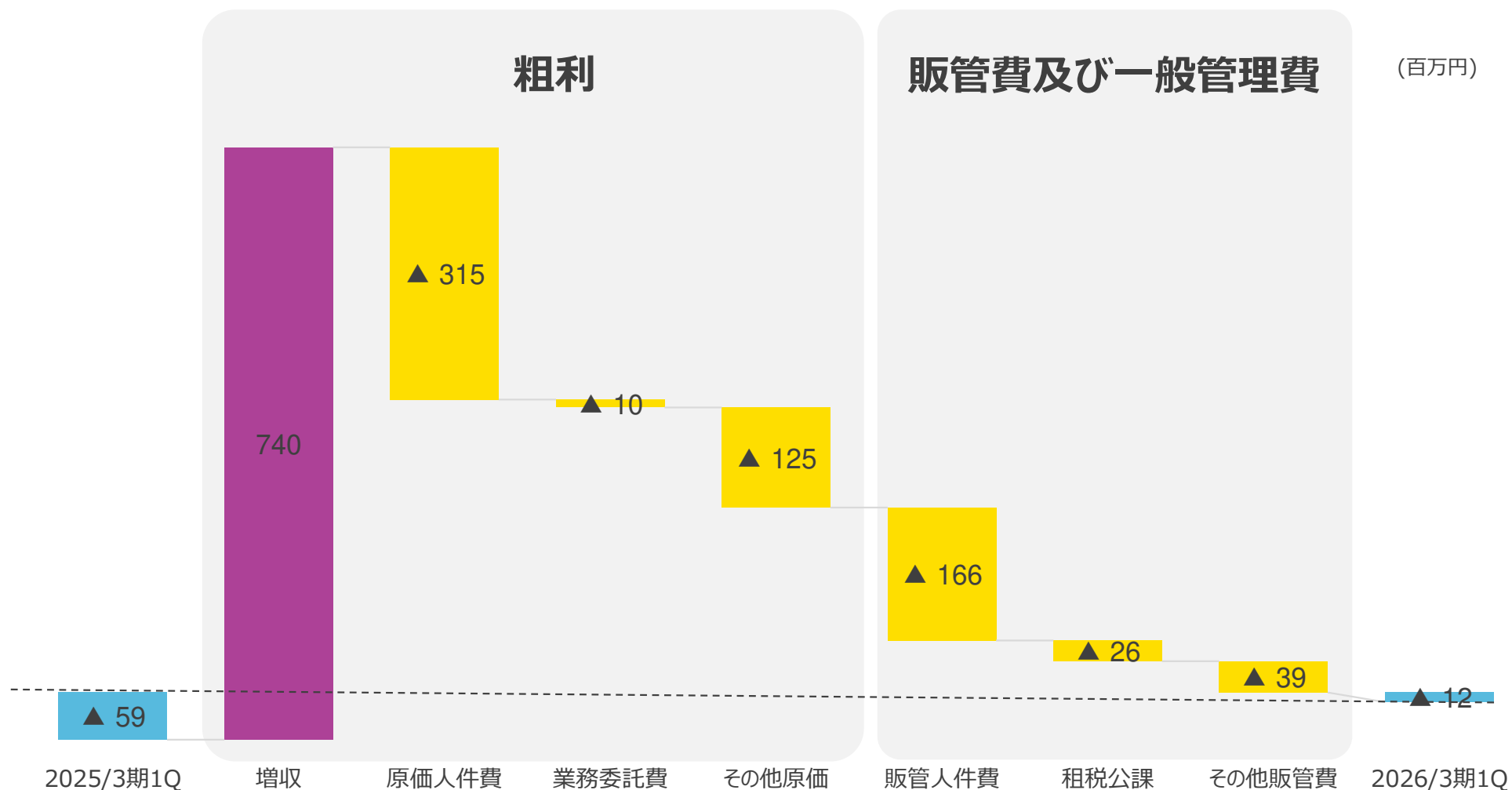
売上高（百万円）



営業利益（百万円）



- メディカルケア事業の拠点数増加に伴い、原価人件費が増加
- メディカルケア事業の新規開設や体制強化を主な理由とした販管人件費の増加



2026年3月期第1四半期決算（セグメント）

- マッサージ直営事業は、営業専門部署設置等による初療数増及び鍼灸サービスの提供数増により、前年同四半期より増収増益
- マッサージフランチャイズ事業は、ロイヤリティ収入があはき療養費改定により堅調に推移し、前年同四半期より増収増益
- メディカルケア事業は、ホスピス事業及び看護小規模多機能型居宅介護事業の拠点数増加により、売上高が増加したものの、新規開設による費用が先行して発生

(百万円)	2025/3期	2026/3期		対前年同期比
	1Q実績	1Q実績	通期予想	
売上高	1,653	2,393	7,715	+44.8%
マッサージ直営	954	1,036	4,152	+8.6%
マッサージフランチャイズ	224	290	1,119	+29.4%
メディカルケア	370	1,065	2,441	+187.9%
その他	104	1	2	▲98.9%
営業利益	▲59	▲12	291	—
マッサージ直営	275	304	1,237	+10.5%
マッサージフランチャイズ	59	80	273	+35.9%
メディカルケア	▲171	▲75	▲108	—
その他	6	▲10	▲9	—
調整	▲229	▲311	▲1,102	—
期末総レセプト数（件）	9,539	10,188	11,814	+19.0%
マッサージ年間利用回数（回）	184,281	185,474	765,432	+5.6%
マッサージ拠点数（FC含む）	410	429	438	+4.6%

※期末総レセプト数は、保険適用のマッサージ＋鍼灸サービスの数値を記載しております。※利用回数は鍼灸サービスに係る回数を除く

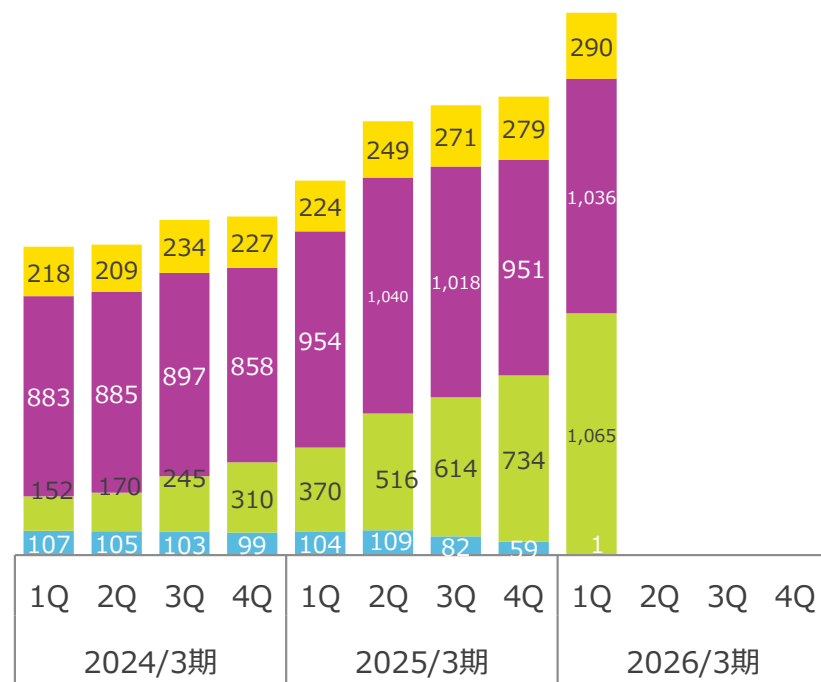
※期末総レセプト数及びマッサージ年間利用回数は、マッサージ直営事業における数値を記載しております。 ※対通期予想進捗率は、下限値に対する進捗率を記載しております。

四半期別セグメント業績推移

- マッサージ直営事業は、営業専門部署設置等による初療数増及び鍼灸サービスの提供数増により、前年同四半期より増収増益
- マッサージフランチャイズ事業は、ロイヤリティ収入があはき療養費改定により堅調に推移し、前年同四半期より増収増益
- メディカルケア事業は、ホスピス事業及び看護小規模多機能型居宅介護事業の拠点数増加により、売上高が増加したものの、新規開設による費用が先行して発生

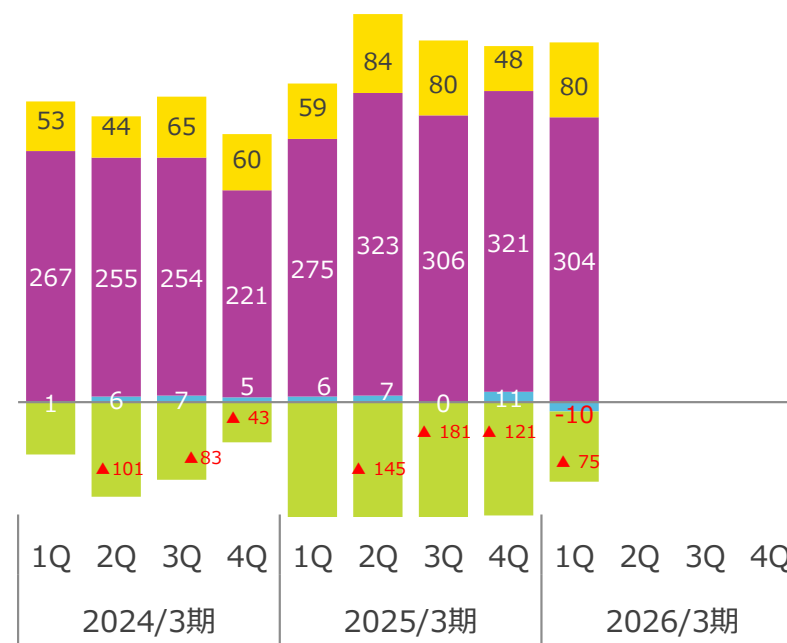
売上高（百万円）

■ その他 ■ メディカルケア ■ マッサージ直営 ■ マッサージフランチャイズ



営業利益（百万円）

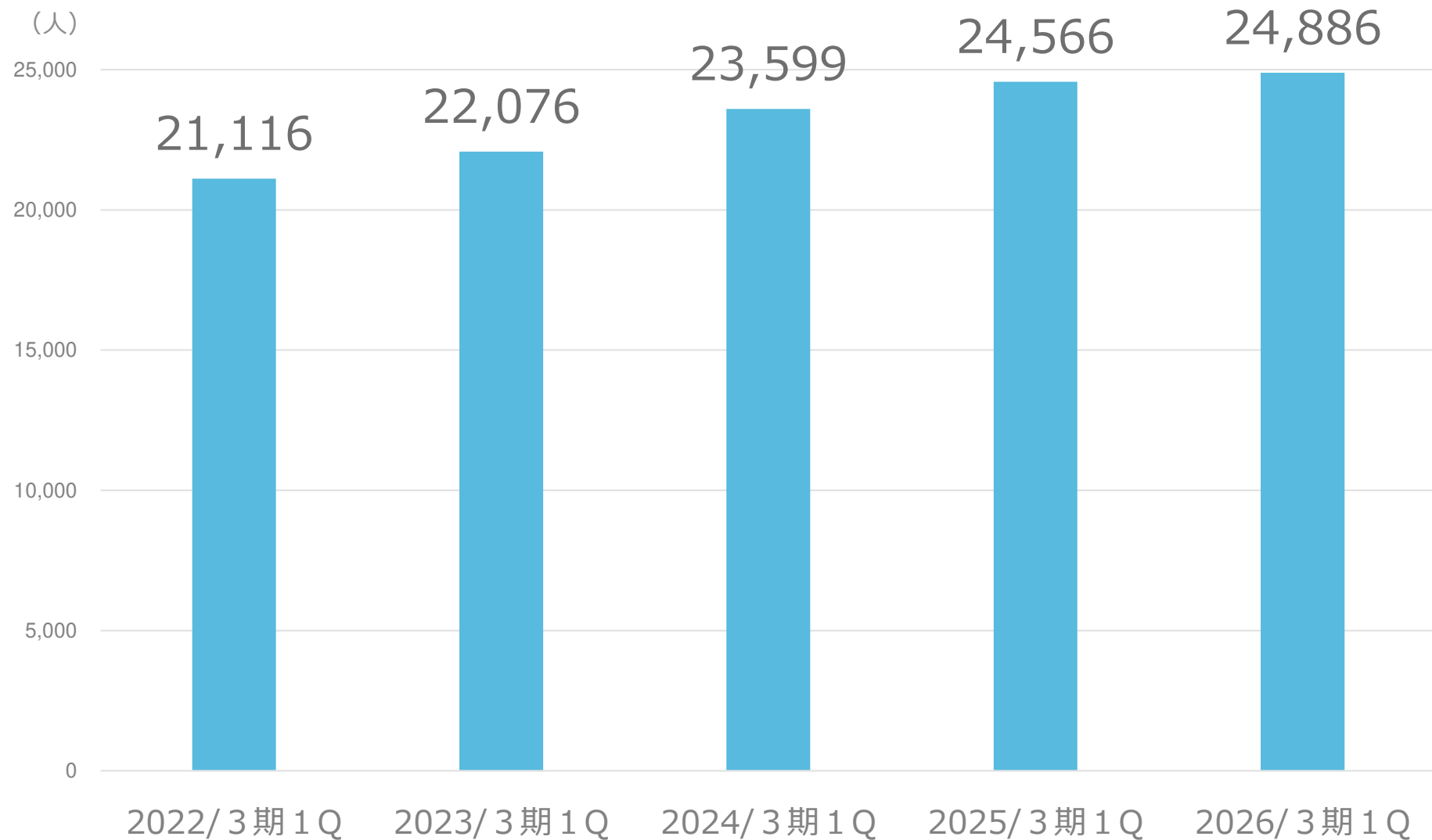
■ その他 ■ メディカルケア ■ マッサージ直営 ■ マッサージフランチャイズ



※ 本費用である「調整」セグメントについては、推移表に含めておりません。

KPI：1Q累計利用者数 推移

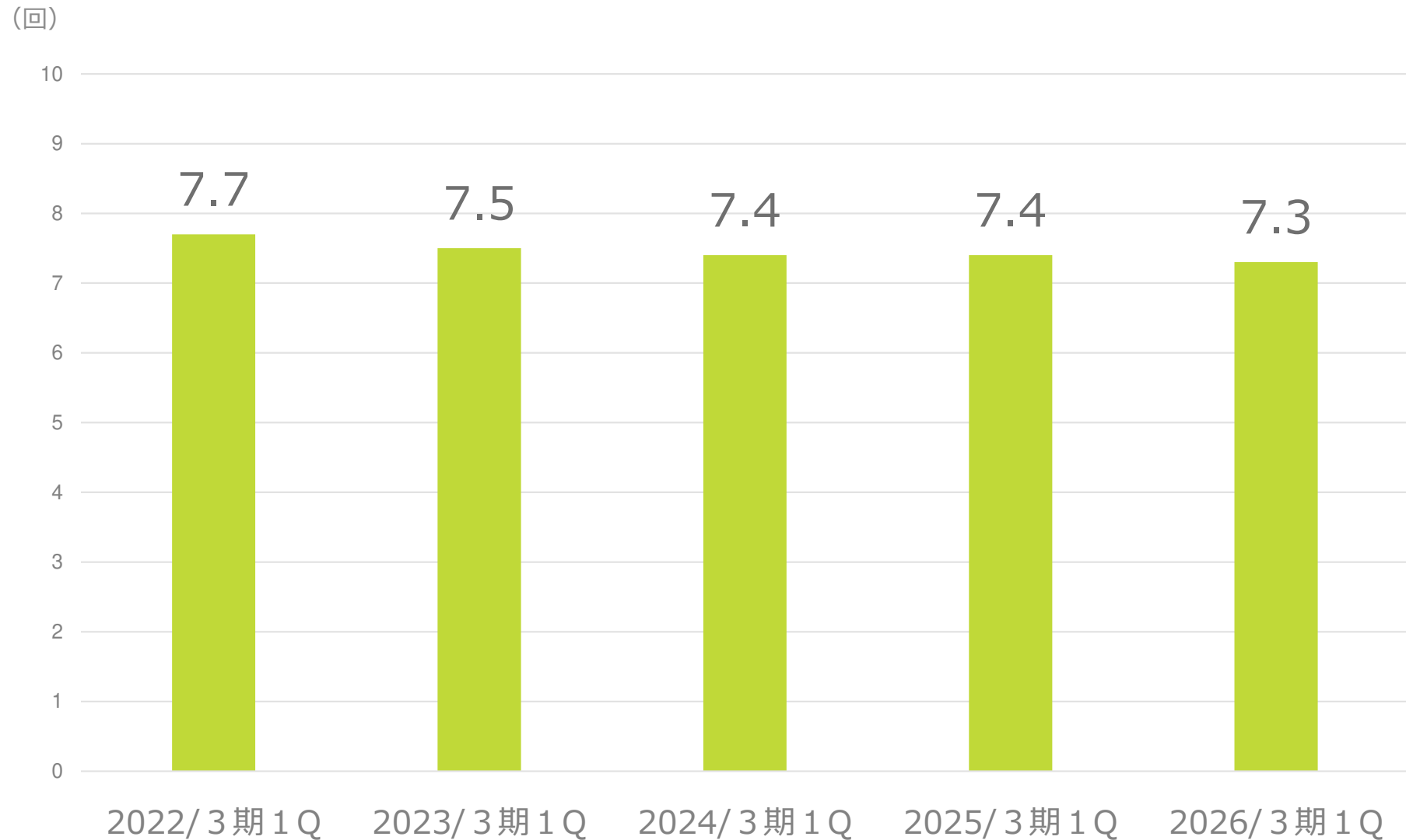
マッサージ直営事業



※利用者数はレセプト数（マッサージ）を使用

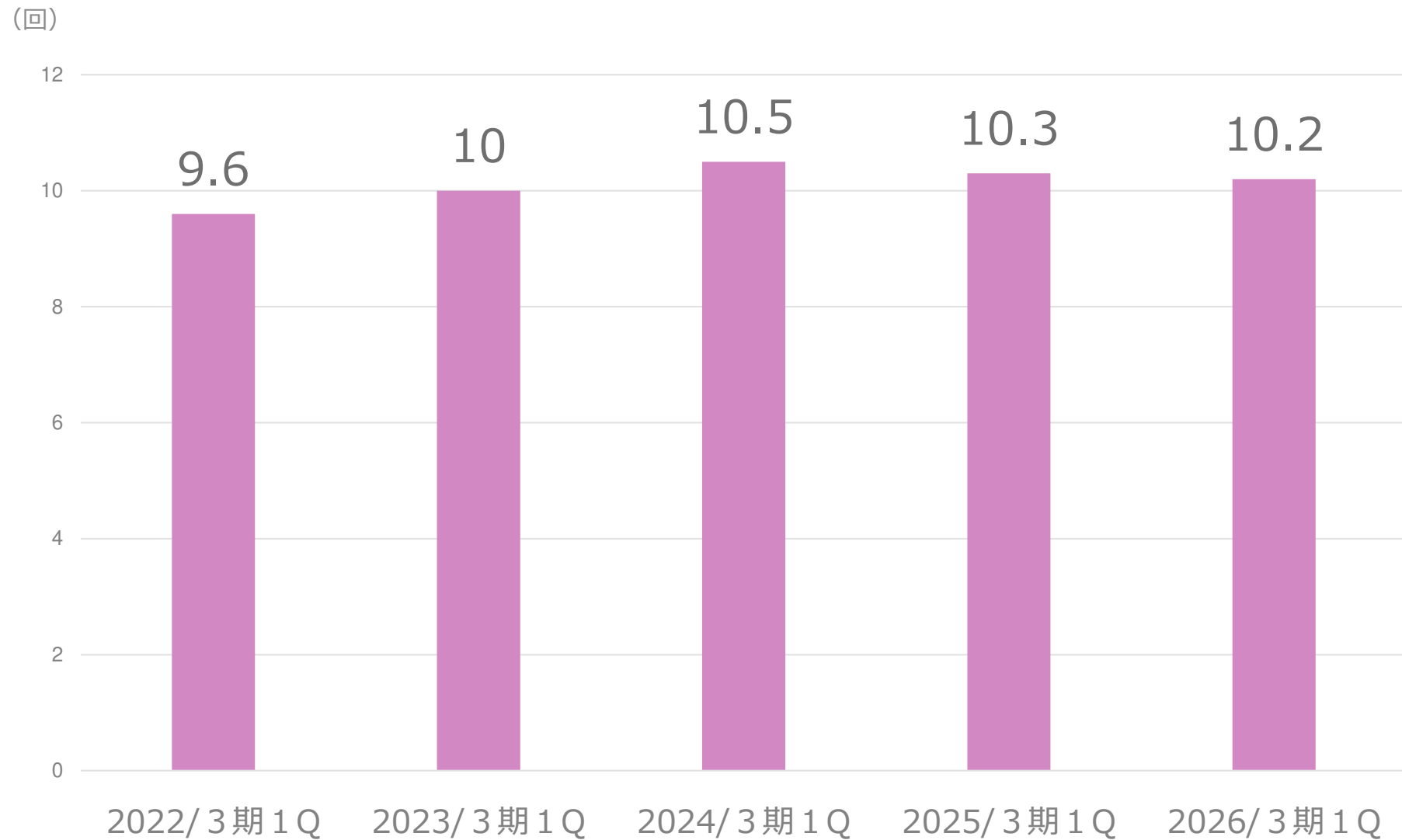
KPI：1Qの利用者1人あたりの月間利用回数

マッサージ直営事業



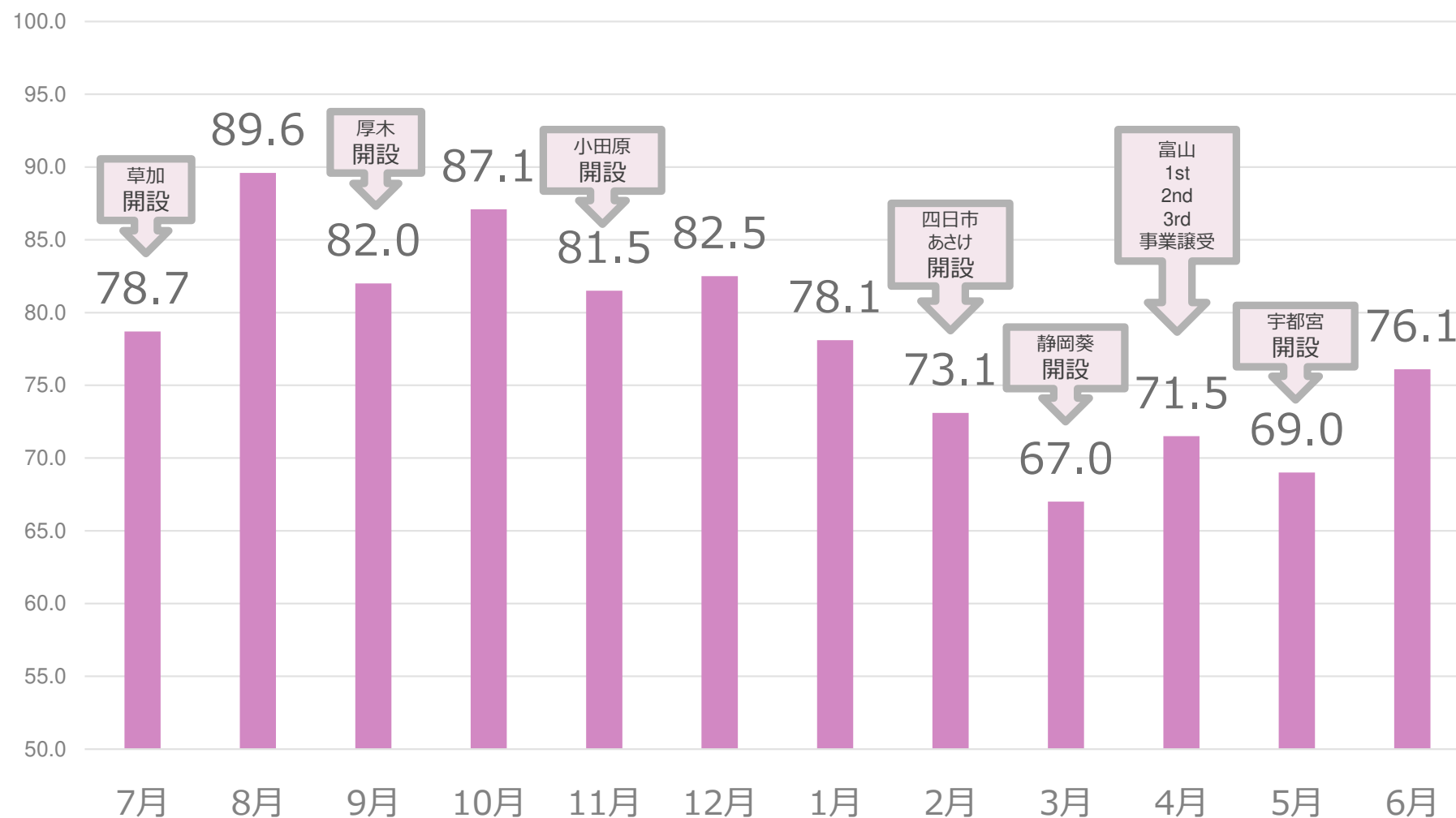
KPI：1Qの施術者1人あたりの1日の施術回数推移

マッサージ直営事業



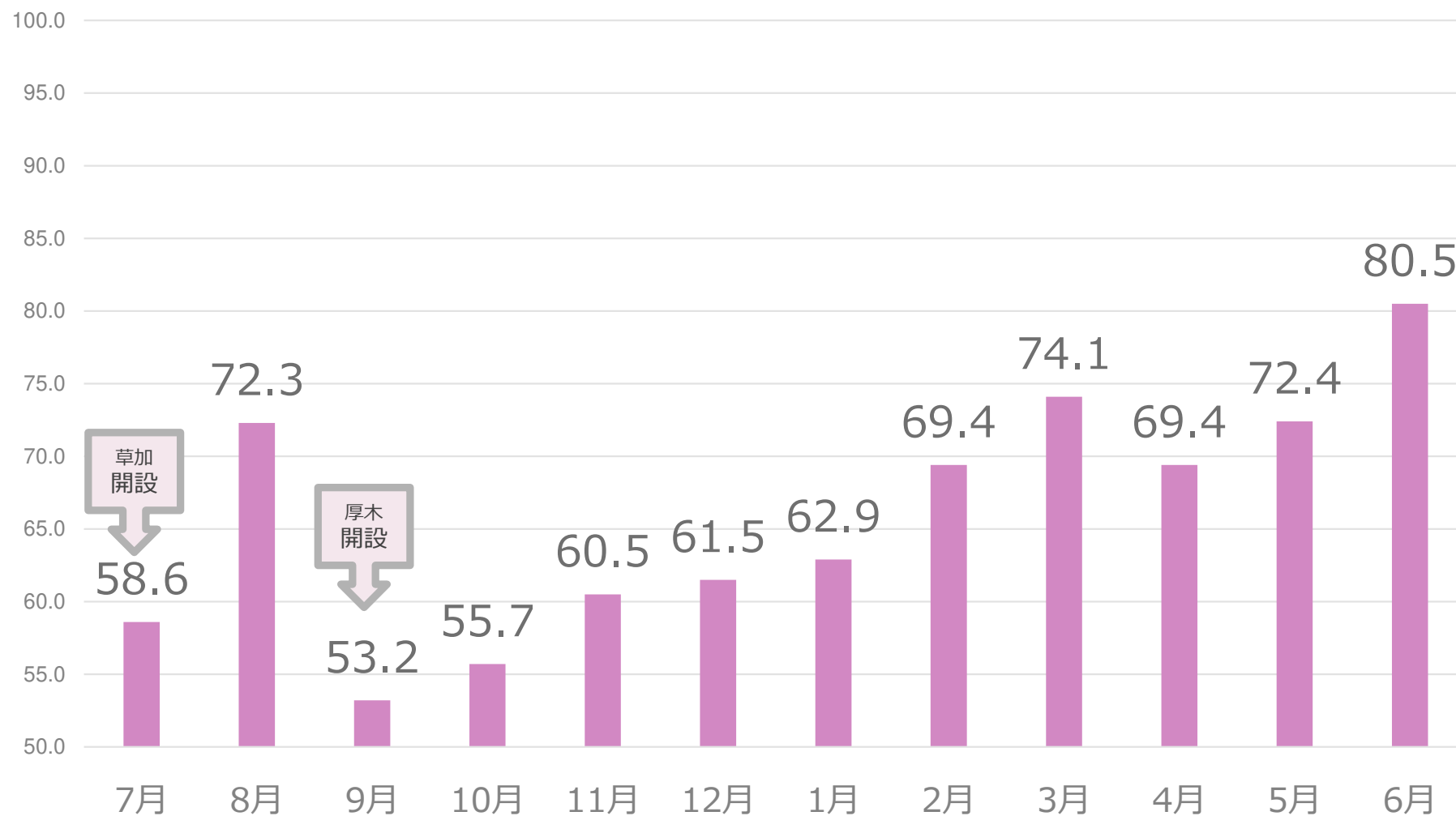
KPI：稼働率（％）（月間延べ利用者数/入居可能数）

メディカルケア事業（医療対応型療養施設）



KPI：稼働率（％）（稼働利用者数/定員数）

メディカルケア事業（看護小規模多機能型居宅介護）



2026年3月期第1四半期 拠点数

- フランチャイズ加盟店は、認知度向上等により、7拠点増
- メディカルケア事業（医療対応型療養施設）においては、2025年4月に事業譲受により富山3拠点（1st、2nd、3rd）、5月に静岡葵を開設したため、4拠点増

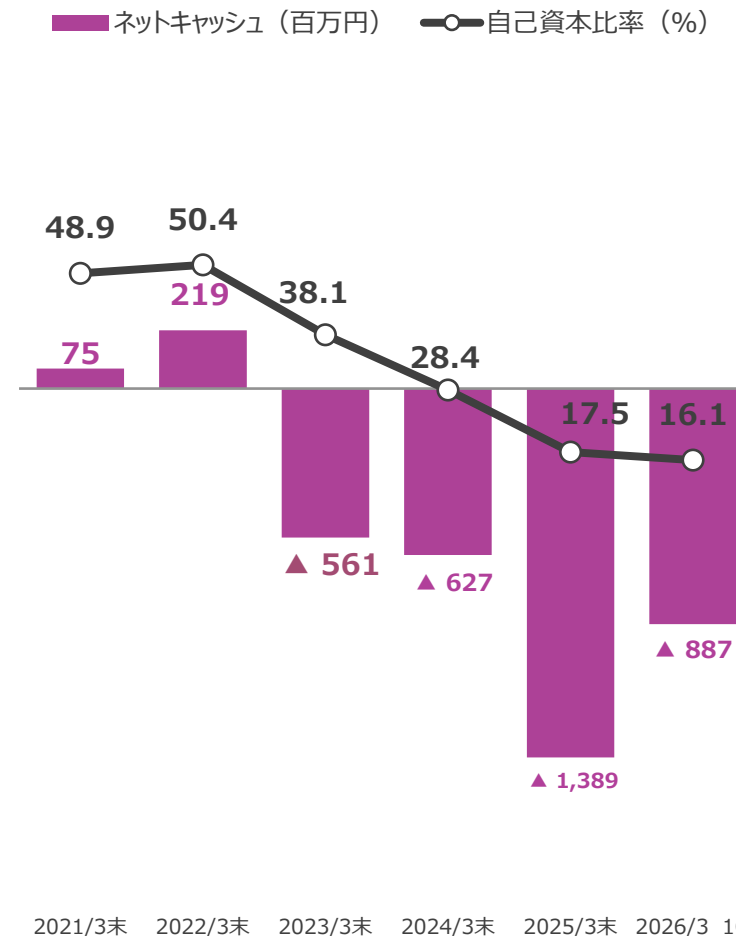
	2025/3月末 拠点数	2026/3月1Q末 拠点数	対前期末 増減数	2026/3月末 計画
在宅マッサージ	423	429	+6	438
うち直営店	79	78	▲1	78
うちフランチャイズ 加盟店	344	351	+7	360
訪問看護	8	11	+3	8
訪問介護	2	2	－	2
看護小規模多機能型 居宅介護施設	12	12	－	6
医療対応型療養施設	11	15	+4	0
合計	456	469	+13	455

※2026年3月末の拠点数については、医療対応型療養施設の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部の譲渡により、医療対応型療養施設0拠点、看護小規模多機能型居宅介護施設6拠点となっております。

バランスシートの状況

- 資産は医療対応型療養施設・看護小規模多機能介護施設の開設に伴う固定資産取得や増収に伴う売掛金等の発生により増加。負債は運転資金の借り入れなどにより増加
- 自己資本比率は16.1%

(百万円)	2025/3末	2026/3期1Q末	対前期末比
流動資産	3,464	4,137	+19.4%
現預金	814	1,169	+43.6%
売掛金	1,491	1,705	+14.3%
固定資産	5,235	5,754	+9.9%
有形固定資産	4,083	4,630	+13.4%
無形固定資産	627	605	▲3.5%
資産合計	8,700	9,892	+13.7%
負債	7,152	8,271	+15.6%
有利子負債	2,194	2,057	▲6.2%
純資産	1,548	1,621	+4.7%
負債純資産合計	8,700	9,892	+13.7%



※ネットキャッシュ（ネットキャッシュ＝現預金－有利子負債）



2026年3月期 決算見通し



- 2025年6月2日にリリースした「事業の一部譲渡に関するお知らせ」に記載した通り、同日の取締役会にて、メディカルケアセグメントに含まれる医療対応型療養施設の全部、看護小規模多機能型居宅介護施設の一部を2025年9月1日付で事業譲渡することを決議し、2025年6月24日に開催された第23回定時株主総会において承認可決されました。

■ 事業譲渡の理由

当社グループはメディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設（ホスピス）事業を中心とした成長を基本戦略として事業運営を進めて参りましたが、利用者の獲得、人材の採用に若干の遅れが生じるなど、事業環境が厳しい状況が続いておりました。

状況改善のため、医療対応型療養施設（ホスピス）事業の今後の展開について、他社との提携を含めて慎重に検討を重ねてまいりましたが、既にホスピス事業を展開されており、今後さらに拡大を予定しているリベルケアへメディカルケア事業の一部を譲渡する協議を行うことといたしました。

本事業譲渡は、当該事業の発展に繋がり、現在ご入居いただいております利用者にも継続してサービスを提供することができ、現状において最善の選択であると考えております。また当社グループにおいても、祖業であり収益性の高いマッサージ直営事業及びマッサージフランチャイズ事業へ経営資源を集中し、新たな成長軌道を描けることができると判断し、事業譲渡を決定いたしました。

■ 譲渡する事業

医療対応型療養施設**15**施設・看護小規模多機能型居宅介護施設**6**施設

メディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部（フレアス看護小規模多機能水戸、フレアス看護小規模多機能越谷、フレアス看護小規模多機能上溝、フレアス看護小規模多機能新潟江南、S K Y H E A R T 看護小規模多機能宮野木、S K Y H E A R T 看護小規模多機能鶉の森の6施設以外の施設）

■ 譲渡する事業の経営成績

	メディカルケア事業	2025年3月期実績	比率
売上高	2,235百万円	7,582百万円	29.5%
営業利益	▲620百万円	▲105百万円	—
従業員数	573名	1,148名	49.9%

※上表は、事業を継続する看護小規模多機能型居宅介護施設（6施設）も含まれております。

※従業員数には、パート・アルバイト社員も含んでおります。

※メディカルケア事業の従業員については、事業の譲受先への転籍を前提としております。

■ 譲渡する事業の資産、負債の主な項目と金額

資産		負債	
リース資産	3,933百万円	リース負債	3,677百万円
のれん	225百万円	一年内リース債務	111百万円
建物附属設備	180百万円	賞与引当金	41百万円

※上表は、事業を継続する看護小規模多機能型居宅介護施設（6施設）も含まれております。

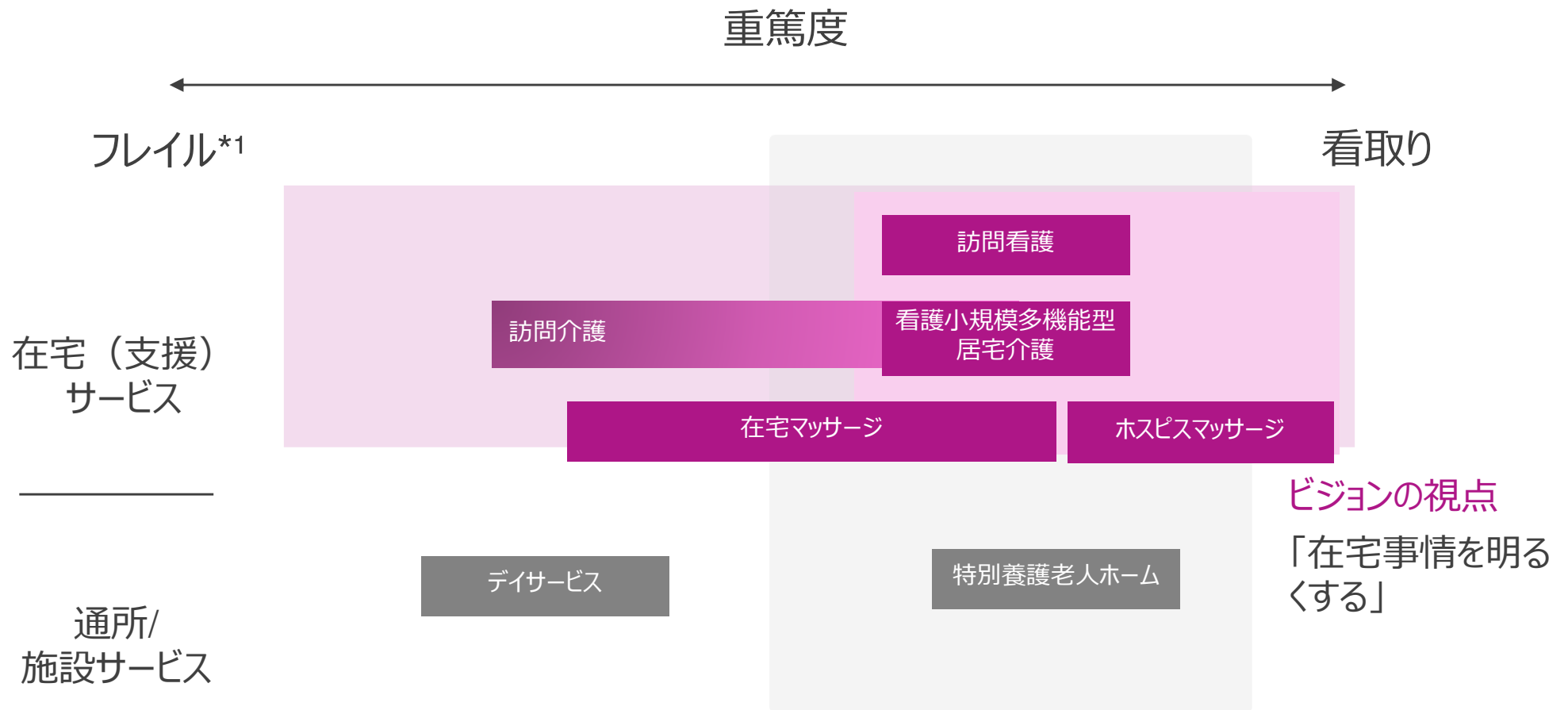
■ 譲渡金額

650百万円

■ 事業譲渡期日

2025年9月1日（予定）

項目	詳細
名称	株式会社リベルケア
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
代表者の役職・氏名	代表取締役 清原 達観
事業内容	訪問看護ステーションの運営、訪問介護ステーションの運営 ホスピス対応型住宅の運営 等
資本金	52百万円
設立年月日	2017年2月24日
純資産	▲72百万円
総資産	493百万円
株主	個人株主 5 名
当社との関係	資本関係、人的関係及び取引関係はありません。また、関連当事者に該当いたしません。



*1 フレイル：加齢より体力や気力が弱まっている状態

2026年3月期 通期 決算予想

- メディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部の事業譲渡により、2025年9月以降はマッサージ直営事業、マッサージフランチャイズ事業、メディカルケア事業（看護小規模多機能型居宅介護施設6拠点・訪問看護）、その他事業での事業運営となります。

(百万円)	2025/3期	2026/3期		対前期比
	実績	上期予想	通期予想	
売上高	7,582	4,668	7,715	+ 1.8%
売上原価	4,342	2,653	4,152	▲4.4%
売上総利益	3,239	2,015	3,563	+ 10.0%
販管費	3,344	1,905	3,272	▲2.2%
営業利益	▲105	109	291	—
経常利益	▲165	43	287	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲244	222	396	—
1株当たり当期純利益	▲103.65	87.12	155.49	—
売上高総利益率	42.7%	43.2%	46.2%	+ 3.5P
営業利益率	—	2.4%	3.8%	—
経常利益率	—	0.9%	3.7%	—

2026年3月期 通期 セグメント別決算予想

- メディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部の事業譲渡により、2025年9月以降はマッサージ直営事業、マッサージフランチャイズ事業、メディカルケア事業（看護小規模多機能型居宅介護施設6拠点・訪問看護）、その他事業での事業運営となります。

(百万円)	2025/3期	2026/3期		対前期比
	実績	上期予想	通期予想	
売上高	7,582	4,668	7,715	+ 1.8%
マッサージ直営	3,965	2,136	4,152	+ 4.7%
マッサージフランチャイズ	1,025	568	1,119	+ 9.2%
メディカルケア	2,235	1,961	2,441	+ 9.1%
その他	356	1	2	▲99.3%
営業利益	▲105	109	291	—
マッサージ直営	1,227	655	1,237	+ 0.8%
マッサージフランチャイズ	272	140	273	+ 0.6%
メディカルケア	▲620	▲131	▲108	—
その他	25	▲6	▲9	—
全社	▲1,010	▲547	▲1,102	—
レセプト数（件）	9,930	11,748	11,814	+ 19.0%
利用回数（回）	724,719	388,118	765,432	+ 5.6%
マッサージ拠点数(FC含む)	423	431	438	+ 3.5%

※2025年3月期まで「その他」セグメントに含んでいた訪問看護事業については、2026年3月期より「メディカルケア」セグメントに変更しております。
 ※利用回数は鍼灸サービスに係る回数を除く ※利用者数及び利用回数はマッサージ直営事業における数値を記載しております。

フラス
TOPIX



療養から看取りまでカバーすることで、
在宅領域を総合的に支援する企業を目指す

マッサージ



療養から看取りまで
総合的に支援する会社へ

死の概念を変える



在宅マッサージ（直営）

営業専門部署設置による営業力強化

- 営業専門部署である営業推進部を新設し、営業活動に関わる進捗管理、確認頻度を改善し、営業体制を強化

新規利用者の獲得

- 訪問先のABC（営業優先度）ランク基準の見直し
- 新規利用者の獲得数の推移

2024年3月期 4,805名 → 2025年3月期 4,993名

在宅マッサージ（フランチャイズ）

FC中心の出店によるスピーディーな拡大

- 上場企業としての知名度・信頼が、FCオーナー加盟店を加速
- 全国で展開している直営店が旗艦店となり、FC店舗の集客・品質管理等をきめ細やかに支援

FC店舗の収益化モデル磨きこみ

- FC店舗が早期に収益化できるよう、有料老人ホーム等の施設との提携を拡大し、収益化モデルとして“型”に落とし込む
- 提携する介護施設運営法人数

2024年3月 28社 → 2025年3月 30社

全 社

自主・自律的組織の構築

状況に即して対応・変化していけるよう組織の自主性・自律性を高める



戦略

エリア狭小化・高生産性の事業運営

訪問エリアの狭小化を進め、効率化を図る。
提携施設の関係性を高め、高生産性の事業運営を行い、安定的に成長する。



施策

営業強化

各エリアの介護運営法人とのシナジー効果を発揮するとともに、営業専門部署設置により新規獲得を促進する。



数値目標



(百万円)	2024/3期	2025/3期	2026/3期
	実績	実績	計画
売上高	3,525	3,965	4,152
営業利益	999	1,227	1,237
売上高対前年比	108.9%	112.5%	104.7%
営業利益率	28.3%	31.0%	29.8%



戦略

新店舗出店・既存店成長速度加速

サービス領域を拡充した新たな契約パッケージにより、引き続き新規加盟を促進する。
2024年6月に施行された療養費改定時に適応しつつ施術者生産性を改善、提携契約を拡大し既存店の収益規模を拡大する。



施策

提携強化・SV増強

本部主導研修を導入することで提携強化を図る。施術者生産性など重点指標に着目・指導する仕組みを構築し、SVの育成を進めると同時に増員を図る。



数値目標



(百万円)	2024/3期	2025/3期	2026/3期
	実績	実績	計画
売上高	889	1,025	1,119
営業利益	224	272	273
売上高対前年比	125.9%	115.2%	109.2%
営業利益率	25.3%	26.5%	24.5%



APPENDIX





代表取締役社長CEO 澤登 拓

社 名	株式会社フレアス Fureasu Co.,Ltd.
代 表 者	代表取締役社長CEO 澤登 拓
創 業 年 月	2000年7月（設立：2002年4月）
上 場	2019年3月
本 店 所 在 地	山梨県中巨摩郡昭和町西条1514番地
本 社 所 在 地	東京都品川区西五反田2丁目27-3 A-P L A C E 五反田ビル3階
資 本 金	386,267（千円）〔2025年6月30日現在〕
事 業 内 容	・マッサージ直営事業 ・マッサージフランチャイズ事業 ・メディカルケア事業 ・その他の事業
売 上 規 模	7,582,581（千円）〔2025年3月期〕
従 業 員 数	1,148名〔2025年3月31日現在〕
拠 点	469拠点：在宅マッサージ429、訪問看護11、訪問介護2 看護小規模多機能型居宅介護12、 医療対応型療養施設15〔2025年6月30日現在〕
連 結 総 資 産	8,700,897（千円）〔2025年3月31日現在〕

* 上記事業数及び事業所のある都道府県には、FC事業者により運営されている328事業所を含む

4つの事業セグメント



看取り難民ゼロを
目指して

ZERO REFUGEES AIMING TO



メディカルケア事業（施設系）

看護小規模多機能型居宅介護施設を12拠点運営（2025/6末時点）

医療特化型療養施設（ホスピス）を15拠点運営（2025/6末時点）

マッサージ直営事業（訪問系）

在宅療養者を対象に、医師の指示・同意に基づいて、
在宅マッサージ(医業類似行為)を提供

施術所数：78拠点（2025/6末時点）

屋号：「フレアス在宅マッサージ」

フランチャイズマッサージ事業（訪問系）

マッサージ直営事業で提供しているサービスをフランチャイズにより
全国へ展開

施術所数：351拠点（2025/6末時点）

屋号：「フレアス在宅マッサージ」「レイス治療院」

その他の事業（訪問系）

訪問看護・介護ステーションを13拠点運営(2025/6末時点)

高齢や疾病・負傷・障害による在宅療養患者に対し、
医師の指示・同意に基づいて、看護を提供

※ 2025年6月2日にリリースした「事業の一部譲渡に関するお知らせ」に記載した通り、メディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設の全部、看護小規模多機能型居宅介護施設の一部を2025年9月1日付で事業譲渡いたします。

在宅マッサージ事業の強み：フレアスのスキルチェック体制

- 昨今のあはき業界において、施術所の増加や施術料金の包括化への動向がみられる中、「技術力」及び「接遇力」の【研鑽】が求められております。
地域包括医療の一部として、ご利用者様は勿論のこと、外部との対応を含め豊富な知識を要し、届けるサービスの【均一化】が必須とフレアスでは考えております。



約**150**項目による
年1回の「スキルチェック」を実施

【野間浩二 4. 高い2. 野間浩二 野間浩二】		
スキルチェック基準	詳細／痛風改善マッサージ(肥満症の効果説明)	自己評価 評価者
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		

スキルチェック基準	詳細／筋緊張緩和マッサージ(伏臥位禁忌の説明)	自己評価 評価者
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		

スキルチェック基準	詳細／変形性手矯正術(ROM訓練・関節拘縮アプローチ)	自己評価 評価者
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

スキルチェック基準	詳細／基本動作(トランスファー:座位保持まで)	自己評価 評価者
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		

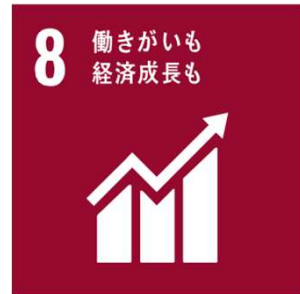
◆参考資料：スキルチェック項目

-  Fureasu Academy
フラスアカデミー

[illegible]

33

- 盲学校へのリクルーティングを積極的に行い、自立支援を促し、第一線で戦力としての活躍する場を提供

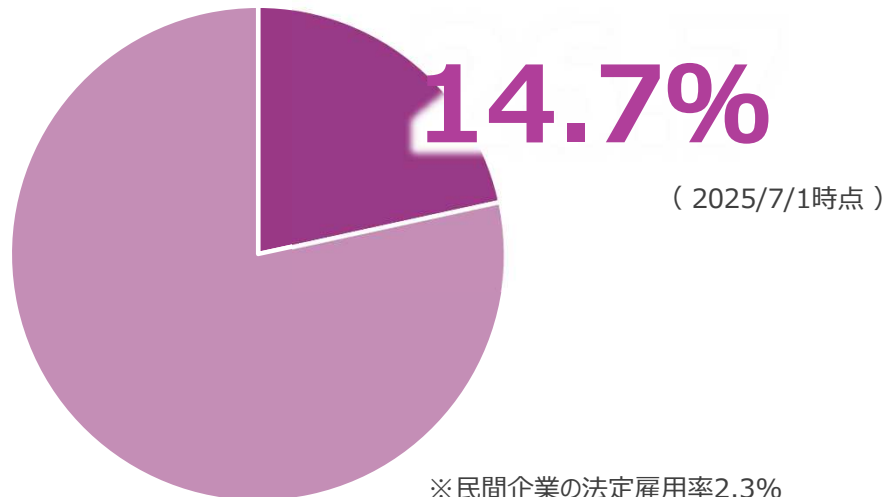


音声読み上げ機能のついた電子機器や補助器具を貸与

パソコン（PCトーカー）、携帯電話（らくらくホン）、iPad、拡大鏡など



当社の障がい者雇用比率



※民間企業の法定雇用率2.3%

従業員が一定数以上の規模の事業主は、従業員に占める身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の割合を「法定雇用率」以上にする義務があります。
(障害者雇用促進法43条第1項)



年月	内容
2000年7月	山梨県南巨摩郡増穂町にふれあい住宅マッサージを創業し、訪問マッサージ事業開始
2002年4月	訪問マッサージ事業を事業目的とし、山梨県甲府市に「有限会社ふれあい在宅マッサージ」を設立
2005年4月	「有限会社ふれあい在宅マッサージ」を「株式会社ふれあい在宅マッサージ」に組織変更
2011年1月	ダイヤモンド社より特別賞受賞
4月	「株式会社フレアス」に商号変更
12月	株式会社セイジョンより訪問看護事業の営業を譲り受け、訪問看護事業を開始
2012年8月	山梨県甲府市にて訪問歯科診療サポート事業を開始
2014年6月	株式会社ピーアンドエヌより訪問看護事業の営業譲受
11月	やまなし産業大賞 受賞
2016年6月	本店所在地を山梨県中巨摩郡昭和町西条に移転
6月	東京本部の名称を東京本社に変更
2017年4月	株式会社星野リゾートと業務委託契約を締結し、ホテルブランド「界」でのマッサージサービス提供を開始
2018年3月	星野リゾート「リゾナーレハケ岳」でのオイルマッサージ(VINO SPA)サービス提供を開始
2019年1月	個人情報保護に関する第三者認証制度JAPHICマーク及びJAPHICメディカルマークを認定取得
2019年3月	東証マザーズ上場
2019年7月	保険適用マッサージサービスに係るフランチャイズの本格展開を開始
2020年6月	株式会社レイスヘルスケアより新設分割された株式会社オルテンシアハーモニーの株式を取得し子会社化
2021年4月	スカイハート株式会社の株式を取得し子会社化
2022年3月	看護小規模多機能型居宅介護事業を開始
2023年3月	医療対応型療養施設事業を開始
2025年6月	事業の一部（医療対応型療養施設及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部）の譲渡を決議

決算年月		2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
売上高	(千円)	2,900,404	3,284,979	3,711,638	3,962,577	3,672,197	4,174,557	4,584,081	5,710,030	7,582,581
経常利益	(千円)	194,400	193,759	313,003	119,700	102,695	223,190	70,864	126,558	▲165,566
親会社株主に帰属する当期純利益 又は 当期純利益	(千円)	177,869	109,912	176,563	56,879	59,320	147,853	31,586	58,305	▲244,549
資本金	(千円)	10,000	10,000	222,750	289,638	290,394	291,924	295,722	295,722	315,844
発行済株式総数	(株)	1,000	100,000	2,250,000	2,328,600	2,332,600	2,336,600	2,352,600	2,352,600	2,399,600
純資産額	(千円)	595,181	705,094	1,307,158	1,497,815	1,559,357	1,718,935	1,726,105	1,767,444	1,548,394
総資産額	(千円)	1,588,572	1,973,936	2,491,623	2,505,483	3,189,895	3,390,360	4,529,875	6,190,141	8,700,897
1株当たり純資産額	(円)	297.59	352.55	580.96	643.23	668.20	731.63	732.82	746.63	635.92
1株当たり当期純利益	(円)	88.93	54.96	88.16	24.48	25.44	63.30	13.45	24.78	▲103.65
自己資本比率	(%)	37.47	35.72	52.46	59.8	48.9	50.4	38.1	28.6	17.5
自己資本当期純利益率	(%)	35.13	16.91	17.55	4.1	3.9	8.6	1.8	3.3	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	184,096	▲39,574	292,433	▲99,729	▲99,964	309,270	▲233,145	128,585	▲319,199
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	116,238	▲57,067	▲14,278	▲193,330	▲296,836	▲149,467	▲516,914	▲150,162	▲354,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	▲68,193	379,442	168,071	82,128	464,349	▲160,972	511,112	177,128	358,259
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	629,738	912,537	1,358,764	1,147,832	1,215,381	1,214,211	975,263	1,130,815	814,999
従業員数 (内、平均臨時雇用者数)	(名)	582 (173)	615 (167)	617 (178)	672 (180)	593 (150)	625 (166)	696 (186)	834 (237)	1,148 (330)

* 2021/3期より連結財務諸表を作成しているため、2020/3期以前は参考情報として個別財務諸表に基づく数値を記載

* 2018年2月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を実施、また、2019年1月8日付で普通株式1株につき20株の株式分割を実施
2017/3期の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり純利益金額を計算

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

＜お問い合わせ先＞
株式会社フレアス
03-6632-9210
ir@fureasu.jp